

一般貨物自動車運送業におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

| 2017<br>年<br>発生<br>月 | 時間        | 死傷災害発生事例  | 年<br>齢        | 労<br>働<br>者<br>規<br>模 |
|----------------------|-----------|---|---------------|-----------------------|
| 1                    | 15～<br>16 | 検査用ウエイトを積み替えの為、両手で持ってパレットに移動した際、バランスを崩し転倒し、右手の上にウエイトが落ち受傷した。  | 25<br>～<br>29 | 10<br>～<br>29         |
| 1                    | 12～<br>13 | 路上において、荷物を降ろし終わり、荷台にシートをかけ荷台の右横から降りようとした際に左足がシートのゴムに引っかかりバランスを崩して転倒し、左ひざをあまりに強打し負傷したもの  | 37<br>9       | 1～<br>9               |
| 1                    | 15～<br>16 | 現場にて荷物を止める作業中（荷締作業中）にワイヤーが切れトラックの荷台から落ちた。   | 42<br>9       | 1～<br>9               |
| 1                    | 13～<br>14 | 工場内で、トラックで運んできたパレット荷の缶蓋をローラーの上に載せ、手で引こうとした所、何セットかの缶蓋が自分の方へ倒れてきた為、肩で支えようとしたが重さに耐え切れず倒れてきた缶蓋が左足の上に乗っかり、その際に自分も倒れ、腰を床に打った。           | 56<br>～<br>49 | 30<br>～<br>49         |
| 1                    | 15～<br>16 | 製品倉庫内において、二段重ねしてあった製品の上段を仕分し空になったパレットを2人で床に降ろし、そこに他の製品を移し替え移動する作業をしていたが、パレットが床に降り切る前に移し替える製品を置いた為、右手中指がパレット下部と床の間に挟まれ被災した。        | 41<br>～<br>29 | 10<br>～<br>29         |
| 1                    | 15～<br>16 | 生コンクリート製造工場内で後部投入口の洗浄完了後、ステップを使用して降りている途中、右手は手すりを掴み、左手でホースを持ったままで降りていた為、最後のステップに足を掛けた時に左手に持っていたホースを踏み込み、思いきり左腕が引っ張られて転倒し、左肩を負傷した。 | 59<br>～<br>49 | 30<br>～<br>49         |

|   |           |  |    |                 |
|---|-----------|--|----|-----------------|
| 1 | 9～<br>10  | 構内作業場において貨物移動作業中にパレット段上で20～30kgの貨物を移動させる際、パレットと地面の段差に気付かず足を踏み外した。  | 36 | —               |
| 1 | 9～<br>10  | 配送先へ水タンクを配送して荷卸し作業中、積荷の水タンク（高さ約2.5m）から降りる際、荷台のアオリ（荷台からの高さ約60cm）を足場にし、アオリから荷台に降りようとして、誤って荷台に載せてあったリン木や毛布入れの上に降りて踏みつけてしまい、負傷してしまった。  | 59 | 10<br>～<br>29   |
| 1 | 8～9       | 荷卸しの為、壁に立てかけておいたコンパネが倒れてきて、右足に当たり負傷した。   | 26 | —               |
| 1 | 8～9       | 倉庫内にて、荷物の積込完了後、荷台にシートをかける作業を行った。シート前方を上引っ張り上げるため、シートに付けてあったロープをキャビン後方から体重をかけて引っ張った所、ロープが切れてその反動で倒れ、燃料タンク上部の物置台の角に背中を強打し、地面に転落した。原因は、シートに付けてあったロープが劣化していたため、体重をかけた際に切れたことにある。 | 43 | 100<br>～<br>299 |
| 1 | 9～<br>10  | 客先で荷卸し時、車両をホームに横付けをして、ホームと車両の高さが違うため、高さ調整のためパレットで台を作り荷物を積んでいた時、足の踏み場がないことに気付かず、そのまま車両とパレットの台の間にはまった。その際、荷物を倒さないように押さえていた右肩と背中を痛めてしまった。                                       | 30 | 10<br>～<br>29   |
| 1 | 19～<br>20 | お客様宅に配達して車に戻る途中、駐車場の入口の低めにはられていたチェーンに引っ掛かり転倒し、胸部を強く打ちつけた。  | 46 | 30<br>～<br>49   |
| 1 | 6～7       | 荷捌場にてオイル（ペール缶）の仕分け作業中、荷物を持ってパレットから下りる際、右足が溝にはまり転倒し、右足首を捻挫した。本人の判断により、可能な範囲の作業で勤務していたが、足に負担がかかり悪化した。  | 39 | 30<br>～<br>49   |
| 2 | 15～16     | 被災者は当社の運転手であるが、事故当時、荷主先の工場敷地内に於いて、2tトラックにコンクリート製品を荷積みし、地面（アスファルト）に立ち、荷締め作業をしていた時、突然ロープが破断し、力を込めていた為勢い余り後方へ転倒し、後頭部を強打し負傷したものである。  | 53 | 10<br>～<br>29   |
|   |           |  |    |                 |

|   |       |   |    |                 |
|---|-------|---|----|-----------------|
| 2 | 9~10  | 倉庫において、芋の積み込みが終わりトレーラーのアオリを留めようとして、車上に上がりアオリを引っ張ろうとし右手で引き寄せた時アオリと手の間にあった防寒シートに手を滑らせ、体勢が崩れ、荷台に尻もちをつき、高さ1.4mの荷台から転落し、左手首・左足・右足を強打した。  | 57 | 10<br>~<br>29   |
| 2 | 18~19 | 積み込み作業中、製品が積載してあるラックに躓き転倒し、製品に顔を打ちつけ左頬骨を骨折した。   | 50 | 50<br>~<br>99   |
| 2 | 22~23 | 路上において、建設用重機の搬送作業を行っていた。被災者が重機（切削機）をトラックに積み、荷締めをしていた時、レバブロックが急に解放状態となってしまった。その反動で後方に転倒し左胸部を強打した。  | 52 | 10<br>~<br>29   |
| 2 | 13~14 | 構内において、タワークレーン検査用ウエイトの並びのズレを直す為、隣に置いてある別のウエイトの上に乗る作業中、その乗っている方のウエイトの鉄板が滑り、そのまま一緒に、1mくらい下の地面に落下した。その時落下した鉄板（90cm×50cm、厚さ2cm）が、左足の甲の上に落ちて負傷した。翌日病院の診察を受けたところ、部分骨折していたものである。 | 52 | 50<br>~<br>99   |
| 2 | 19~20 | 事務所より、お客様が忘れ物をしたことに気が付き、慌てて呼び止めようと駆け出した際事務所入口、玄関外マットの上で足を挫いた。その際、痛みはあったが、そのまま帰宅し、翌日痛みがひかず病院に行き、アキレス腱を断裂していた。  | 44 | 10<br>~<br>29   |
| 2 | 5~6   | 納品先で納品終了後、空箱回収の為トラックに室内にてパレットを隣りへ移動するため、持ち上げようとしたところ、パレットが滑ったために手が滑ってしまい、パレットが右脚、左側部にかすめて落ちたため怪我をしてしまった。  | 67 | 100<br>~<br>299 |
| 2 | 19~20 | 本社駐車場内において、トレーラーヘッドとシャーシの連結作業をしている時、荷台内の資材等を確認したのち接続状態確認の為、輪止めを約50cm横に置いた後、乗車して接続確認を行った。確認完了後、車両より前向きにて降車を行った為、約50cm横に置いてあった輪止めの上に着地してしまい足を捻ってしまった。                       | 39 | 30<br>~<br>49   |
| 2 | 7~8   | 荷降し場所（ホーム）でトラックから荷物を降ろす時に、スロープを使い荷降しをしていたらカゴ車がバランスを崩しカゴ車を支えていた右腕が倒れてきたカゴ車の下敷きになった。  | 38 | 30<br>~<br>49   |

|   |       |  |    |                 |
|---|-------|--|----|-----------------|
| 3 | 13~14 | 当社倉庫内にて荷台の上で積荷の荷下ろし作業の準備中、はずした固定用荷締機に気づかず踏んでしまい、右足首をひねり負傷した。   | 52 | 30<br>～<br>49   |
| 3 | 11~12 | 洋服ダンスを窓からロープを使用して吊り下げを行ったとき、指にロープがからまりケガをした。   | 37 | 30<br>～<br>49   |
| 3 | 0~1   | 荷物を積むため、載せていた資材を降ろしていたところ、コンパネ（ベニア板）を降ろす際にウイングシャーシ荷台から滑り落ち、右足甲の上に落ちた。  | 42 | 10<br>～<br>29   |
| 3 | 9~10  | 物流センターで荷下ろし作業中、ホームとトラック荷台との間に段差があったため、コンパネを敷き段差をなくしてパレットに乗っている品物をハンドフォークで移動したところ、下に敷いてあるコンパネごと移動してしまい、コンパネが右足に当たり負傷した。                       | 39 | 10<br>～<br>29   |
| 3 | 20~21 | 営業所に出勤後、胸が苦しくなり救急搬送をされ、頸椎損傷の診断を受けた。直接の原因が不明であったが、後日に被災者から、配達先の敷地内の歩行中、張られていたロープに気が付かずロープが顔に引っ掛かり、尻もちをつく形で倒れたが、その場で少し休んだところ体が動くようになったと申告があった。 | 50 | 100<br>～<br>299 |
| 3 | 7~8   | 駐車場内に停めたトラックの荷室内で装備品の片付けをしている際、荷室内に設置してあるローラーに足を取られ、後方に転倒した時に手を床に強くつき、左手首を骨折した。  | 55 | 50<br>～<br>99   |
| 3 | 14~15 | 配達先で木製パレットにケースを積み、荷崩れがないようにラップで固定するためパレットの周りをまわっていた時、足がパレットに当たり、パレットのとげが刺さった。  | 49 | 50<br>～<br>99   |
| 3 | 19~20 | 配達に向かう際、入り口にあったネットに気付かず躓き転倒し、左手首を捻った。  | 37 | 100<br>～<br>299 |
|   |       | 本社事務所で、掲示板（ホワイトボード）の高い所に掲示（マグネット）するた   |    | 10              |

|   |           |  |    |                 |
|---|-----------|--|----|-----------------|
| 3 | 13~14     | め、イスの上に上がって掲示しようとし、イスから落ちて右手首を机の角にぶつけた。  | 55 | ~<br>29         |
| 3 | 18~19     | 倉庫内にて、立ててあった木製のパレットが左足首と甲の付け根に倒れて足へ接触し骨折した。  | 36 | 1~<br>9         |
| 3 | 6~7       | トレー他の荷台で鋼材の荷締をしていた時、荷締機の不具合で跳ね飛ばされた。荷台から落下した様だが当時は誰も見ておらず状況は不明である。本人も記憶が飛んでいるのでどのように落下したのか、何をしていたのかが分からない。     | 27 | ~<br>29         |
| 4 | 10~<br>11 | 配達先にて車両荷台より荷卸し作業中、重量物をトラック荷台よりホーム上に降ろす際、破損しないようプラスチックパレットを敷き、その上を歩いていた時にパレットのくり抜きの穴に左足を挟んでしまい、足の甲を捻挫した。        | 58 | ~<br>99         |
| 4 | 10~<br>11 | 倉庫内で畳んだオリコン（10段くらい）を運んでいたところ、オリコンが崩れ、前のめりに転倒した。  | 63 | ~<br>299        |
| 4 | 17~<br>18 | 館内にて両手に商品を持って移動中、商品をかけるラックに左足を引っ掛け転倒し、左膝を強打し、左膝蓋骨骨折と診断された。   | 47 | ~<br>300<br>499 |
| 4 | 11~<br>12 | トラックの荷台で空パレットを積んでいる時に、片側が低くなってしまいもう少し積みたかったので、パレットの上に乗って手で持ち上げて移動させようとして、パレットを置いた時に右手の薬指先をパレットとパレットの間に挟んでしまった。 | 65 | ~<br>29         |
| 4 | 13~<br>14 | 配達先にて、車両荷台奥から商品が積まれたパレットを先端がカギ状になった金属の棒で引っ掛け、引いて移動していた際、棒の掛かりが浅くて外れてしまい、引いていた勢いで荷台に倒れたあと地面に転落し、股関節を骨折した。       | 53 | ~<br>299        |
| 4 | 15~<br>16 | 営業所ホーム上でパレット荷物にストレッチフィルムを巻きつけていたところ、パレットに足を引っ掛け転倒した。手にストレッチフィルムを持っていたため咄嗟に手を付けず、地面に左体を打った際に負傷した。               | 55 | ~<br>49         |
| 4 | 4~5       | 荷物の積み込み作業を行い、積み込み用の鉄板を、作業終了後に指定の位置に戻す際、一度立てかけて持ちなおそうとした時に前方に倒れてきて、安全靴の上から左                                     | 49 | ~<br>30         |

|   |           |   |    |                 |
|---|-----------|---|----|-----------------|
|   |           | 足の甲に倒れ負傷した。   |    | 49              |
| 4 | 11～<br>12 | 倉庫内において荷卸し作業中、立て掛けていたパレットが倒れ掛かってきて、左足<br>踝付近を打撲し骨折した。   | 58 | 50<br>～<br>99   |
| 4 | 11～<br>12 | ダンボール製函機のところで作業していて、次の作業の段取りとしてパレットを移<br>動中に手が滑り、パレットの角が右足首のところに当たり足の上に落としてしまっ<br>た。  | 45 | 10<br>～<br>29   |
| 5 | 10～<br>11 | 米を助手と二人でトラック車上でパレット5枚に210袋はい積をしていた。4枚終了<br>し、5枚目に移動した時にボデーに敷いてあるパレットから足を踏み外し左足首を<br>捻った。  | 49 | 100<br>～<br>299 |
| 5 | 8～9       | センター（屋内）において各車両に地域毎の宅急便仕分けを行い、次にクール宅急<br>便を仕分けし、クールボックスパレットを使用して各車両へ引っ張り向かうとこ<br>ろ、他のクールボックスパレットと接触し、右手をクールボックスパレットと建物<br>の鉄骨の間に挟み骨折した。     | 42 | 50<br>～<br>99   |
| 5 | 23～<br>24 | 営業所内の倉庫にて、通常業務である積荷商品の差し替え作業中に、無理な体勢で<br>商品を取ろうとしたため、誤って商品を入れる鉄製のパレットに、腹部をぶつけて<br>しまった。   | 51 | 100<br>～<br>299 |
| 5 | 13～<br>14 | 荷積みをする倉庫において、パレット製品を倉庫のフォークマンに積んでもらう際<br>に製品を製品の間に緩衝材を挟む作業をしていたが緩衝材を挟むタイミングと<br>フォークマンが荷物をのせるタイミングが合わず、パレットとパレットの間に指を<br>挟み、右手小指を8針縫い、骨折した。 | 63 | 10<br>～<br>29   |
| 5 | 10～<br>11 | 一般家庭の引越業務で、マンションの廊下に台車を並べて作業していた。テーブ<br>ルを室内より運び出す際に、手伝おうとした被災者と現場担当者の連携が取れず、<br>テーブルの脚に顔面・右肩・右胸部を打ちつけ打撲した。                                 | 47 | 10<br>～<br>29   |
| 5 | 6～7       | 構内で車両に荷物を積もうとしたところ、荷室内に掛けてあったラッシングバーを<br>本人の不注意で見落としてしまった為、移動させてしまった荷物とラッシングバー<br>との間に左手人差し指を挟み負傷した。  | 53 | 10<br>～<br>29   |
|   |           |   |    |                 |

|   |       |  |    |                 |
|---|-------|--|----|-----------------|
| 5 | 5~6   | 積み込み時、パレットから商品を持ちトラック庫内へ進入しようとした際、構内に設置しているフォークストッパーに右足で躓きバランスを保つ為、躓いた右足を踏み直した際、バースパットの上を踏んでしまい、上体がトラック庫内へ転倒して、その際に右足を捻ってしまった。 | 32 | 50<br>~<br>99   |
| 5 | 9~10  | 荷卸先の駐車場で、パレットの積み替え作業中、PPバンドに足を引っ掛け荷物を持ったまま転倒して左足を痛めた。  | 64 | 1~<br>9         |
| 5 | 16~17 | トラックの荷台で荷物にシートを掛けている時、シートのゴムが切れて体のバランスを崩し、地面に両腕をぶつけて左腕肘を骨折し、右腕を打撲した。   | 32 | 10<br>~<br>29   |
| 5 | 10~11 | トラックの荷台内での荷降し作業中、壁にかけていたゴムバンド付属のフックに左手の甲が引っ掛かり裂傷した。  | 51 | 30<br>~<br>49   |
| 6 | 0~1   | 事業所内倉庫で、荷物の仕分作業をしている時に、誤ってパレットと地面の間に左手中指を挟んでしまい、切傷した。  | 23 | 10<br>~<br>29   |
| 6 | 11~12 | 営業所の玄関にて、自分の靴から当社指定貸与の安全靴へ履き替える際、安全靴内の保護カバーに爪が引っかかったまま無理に履こうとしたため、爪が剥がれてしまった。  | 55 | 100<br>~<br>299 |
| 6 | 23~24 | 納品先にて荷降ろしの際、上段フロアの緊締ワイヤーを荷締機で巻き取っている際、足元にあったネットに足をとられ転倒した。   | 56 | 10<br>~<br>29   |
| 6 | 13~14 | 倉庫内にてピッキング作業中、目の高さにある商品の詳細を確認しながら移動していた際に、右足をパレットの角に引っ掛け、そのまま倒れて右膝をパレットの側面角に打ちつけてしまった。   | 32 | 1~<br>9         |
| 6 | 11~12 | 構内発着ホームにて、積み卸し作業をするため車両の脇を歩行中、輪っか状になった梱包用のバンドが落ちていて、そのバンドが足に引っかかったことに気付かず歩行し、そのバンドが固定されたブロックに引っかかり、転倒して受傷した。                   | 62 | 100<br>~<br>299 |
|   |       |  |    |                 |

|   |           |   |    |                 |
|---|-----------|---|----|-----------------|
| 6 | 9~<br>10  | パレットに積んである荷物を積み込む時、プラスチック製の蓋をパレットの下に置いたことを忘れ、その蓋の上に足を置いてしまい滑った。その際、荷物を持っていたので膝から転んでしまった。  | 45 | 1~<br>9         |
| 6 | 16~<br>17 | 取引先で荷物を積んでコンビニに移動し、駐車場でトラックの荷台の残りの道具を片付けている時に、道具（コンパネ8枚）が倒れてきて、右足の踵に当たった。その際、右足首から下がコンパネに挟まれる形になった。   | 42 | 50<br>~<br>99   |
| 6 | 6~7       | 出発前に大型トラック荷台内にて養生用具等の整理中、段積みしてあるパレット、養生具から滑り落ち、右肩を負傷した。   | 42 | 50<br>~<br>99   |
| 6 | 11~<br>12 | 工場において商品を積込中、積み荷を終え荷台から降りようとしたところ、荷台に合わせて置いてあったパレットの上から降りようとした時、パレットに靴のつま先が引っ掛かり、バランスを失って地面に落下した。その際、受け身がとれず左肘から落下し、打ちつけてしまった。骨折はなかったものの脱臼してしまった。 | 42 | 10<br>~<br>29   |
| 6 | 11~<br>12 | 構内のホーム下でピッキング作業中、重ねてあるパレットを取る際に手を滑らせ、誤って足に落下し怪我をした。   | 40 | 30<br>~<br>49   |
| 7 | 16~17     | 薬局へ納品する荷物をトラックより荷降しのため荷台パレットの上にあがり荷降しを終了したので、荷台より降りる時にパレットの角に右足をひっかけて右下腿を裂創した。  | 19 | 50<br>~<br>99   |
| 7 | 19~20     | 大型トラックから荷物を取り出すため、トラック後部と構内を結ぶドックレベラーを持ち上げた時、取っ手の中で右手中指が裂傷した事故である。  | 46 | 300<br>~<br>499 |
| 7 | 8~9       | 支店、構内において、荷物仕分け作業中、クールボックスパレットを引いて移動させる際、勢いがついてしまい、胸腹部にクールボックスが当たってしまった。肋骨にヒビが入っていたことが分かった。   | 29 | 10<br>~<br>29   |
|   |           | チルド庫にて生鮮商品の仕分け作業中、ドーリー台車に乗っていた生鮮番重1枚（約4.5kg）を高さ1mほどの台車に中腰の姿勢で載せ換えようとしたところ、腰に  |    | 50              |



|   |       |   |    |                 |
|---|-------|---|----|-----------------|
| 7 | 4~5   | 違和感が発生。発生同日に近隣の接骨院にて「ぎっくり腰」と診断されるも医師による診断ではない事から、後日病院にて再受診し「腰背筋挫傷」と診断されたもの。   | 29 | ~<br>99         |
| 7 | 1~2   | 会社で荷下し中、フォークリフトでパレットを持ち上げた際に、パレットがリフトのツメからずれていたため直そうとしたところ、右手中指をパレットとリフトのツメの間に挟んで負傷した。  | 41 | ~<br>99         |
| 7 | 14~15 | ホーム上でフォークリフトにて、パレット商品の整理中大きな木製パレットが荷物に立て掛けてあり、それをどかさうとしたところバランスを崩して手前側にパレットが倒れてきた。避けようとしたが間に合わず右足踝付近にパレットの角が接触し負傷。  | 66 | ~<br>99         |
| 7 | 12~13 | 倉庫で、荷台の片づけ時、緩衝材に足がつかずいて転倒してしまい、左足関節外果骨折をしてしまった。   | 51 | ~<br>99         |
| 7 | 15~16 | 作業中にカゴ車を移動しようとした際に、カゴ車が倒れそうになったため、支えようとしたが支えられず、倒れたカゴ車と床面の間に足が挟まれてしまった。痛みがあったが作業を再開した。作業終了後、足を引きずっていたので現認者が声をかけて事象が発覚。病院行きを勧めたが、大したこと無いと本人が主張したため、帰宅させた。その後、痛みが治まらず、打撲と診断される。 | 22 | ~<br>99         |
| 7 | 13~14 | 顧客先倉庫へ納品に行った際、トラックの荷台で作業中、立てかけてあったパレットが足元に倒れ左足の親指に当たり負傷した。  | 20 | 1~<br>9         |
| 7 | 16~17 | トラックの荷台から地面に降りる際地面に置いてあったレバブロック上に誤って降りたため足をひねり骨折した。   | 41 | 100<br>~<br>299 |
| 7 | 7~8   | 倉庫内にて配送商品を車両に積み込み作業中、空パレットをホーム上の仮置き場に積み重ねる際、4枚目の空パレットを積み上げようとしたところパレットが上まで持ち上がらず垂直に落下、側面の角が右足の甲に当たり骨折、及び裂傷となった。   | 53 | ~<br>99         |
|   |       | 2段積みされているエアコン室外機（54kg）の上段を一人で持ち上げた際、パレッ   |    | 50              |

|   |       |   |    |               |
|---|-------|---|----|---------------|
| 7 | 18~19 | トの隙間に足をとられて転倒。  | 31 | ~<br>99       |
| 7 | 11~12 | 構内にて、荷物積込後シート掛けの際、荷物上部で畳んであるシートを広げようと、片側を広げた時に広げた方のシート重みにより、シートがずり落ちそうになり、足で押さえようとしたが、止まらず体ごと持って行かれ転落。落下時にシートを手で掴んだ事で足から着地したが、右足踵部を骨折した。  | 31 | ~<br>10<br>29 |
| 7 | 7~8   | 製品納入先で、荷卸しが終わり、荷台の上で片づけをしていたら、荷台の上に置いていたパレットに気がつかず、パレットに足がつかず転倒して、左肘、左脇腹、腰を強打した。  | 37 | ~<br>10<br>29 |
| 7 | 18~19 | 冷蔵庫棟の庫内で出庫作業の際、高所作業では安全防具を付け作業するところ、2段目の低い位置に出庫商品があったため、安全帯を着用しない状態で、フォークリフトでパレットを50cm位の高さまで上げ、そのパレットの上に乗る、在庫品から商品を掴みパレットに移そうとしたところ、体勢を崩し落下転倒した。その際、左足踵から落ち、右腕をパレットで打ったが痛みが小さかったため作業を続けた。 | 43 | ~<br>30<br>49 |
| 7 | 13~14 | 航空コンテナをトラックに積載後、固定作業中、荷台上でラッシングベルトに右足を引っ掛け転倒しそうになり、咄嗟にアオリとコンテナを手で押さえ踏ん張ったところ、転倒は防げたが引っかけた右足をそのままひねり、右足関節外果不全骨折・右足関節捻挫を負った。  | 49 | ~<br>50<br>99 |
| 7 | 19~20 | 取引先指定場所において、荷積み作業中、荷積みの為のフックをしっかりとかけていなかった為外れ、そのはずみでトラックからあおむけに転落し、腰、右足を強打し、負傷した。   | 48 | ~<br>10<br>29 |
| 7 | 10~11 | コンプレッサー等の部品を4tトラックで引き取りに行き、荷台にコンプレッサー等の部品を積んで帰路の途上、荷締めが悪いことに気づき、車を道路に止め細いロープを使用して荷締めをしていた。その際、ロープが何かの角等に触れて切れてしまったため、反動で転倒し、左手を地面につき左手首を痛めた。  | 59 | ~<br>10<br>29 |
| 7 | 11~   | 構内5階職場にてロット確認作業のため、パレットラックの間から反対側へ回り込み、身体を反転したときに、左足がパレットラックの隙間に挟まり、バランスを崩  | 53 | ~<br>100      |

|   |           |   |    |               |
|---|-----------|---|----|---------------|
|   | 12        | して転倒した。   |    | 299           |
| 7 | 16～<br>17 | 営業所より退勤時、玄関で土足に履き替える際、スノコ（高さ約4cm）の端から左足を踏み外し負傷した。   | 56 | 50<br>～<br>99 |
| 7 | 11～<br>12 | 配達先構内で、4tトラックからパレット積みのケースを降ろす準備中、ストレッチフィルムを外し、風で飛ばないようにパレット下（トラック荷台とパレットの間）へ挟んだときに、フィルムと一緒に右手中指先端を挟んだ。  | 66 | 10<br>～<br>29 |
| 7 | 15～<br>16 | 集荷先構内にて、パレット積の荷物をストレッチフィルムで梱包中、躓いて転倒し負傷した。  | 30 | 50<br>～<br>99 |
| 7 | 15～<br>16 | トラックにて配送後、給油のため倉庫の給油場へ行き、トラックに給油した。回収材を積んでいたロープのゆるみが気になり、増し締めするためロープを引っ張ったところ、ロープが外れて後ろへ転倒し、その際に右手を地面についた。右手に痛みはあったが、しばらく通常の配送を実施した。その後も手の痛みがひかないため病院に行ったところ、骨折が判明した。 | 32 | 50<br>～<br>99 |
| 7 | 10～<br>11 | トラックにて配送中、空バツカンの回収作業をしていた際に、誤ってトラックの荷台に左肘をぶつけて骨折した。   | 42 | 50<br>～<br>99 |
| 9 | 2～3       | 被災者は就業先である、営業内でトラックの荷台に荷物の積み込み作業を行っていた、荷台の中央に荷物の敷居としてパレットを立てて作業を行っていたところ、突然の強風に煽られ、パレットが被災者の方向に倒れてきた際に、左手甲を挟んで負傷した。原因は本人の不注意によるものと思われる。                               | 50 | 10<br>～<br>29 |
| 9 | 18～<br>19 | 被災労働者は、取引先で積み込みを行う為パレット上の商品が動かないよう固定するためラップを巻く作業を行っていた。作業スペースが少なかったため作業をパレット上で行っていたが、作業の途中でそのパレットから降りようとした際に足を滑らせ転倒し左側背中をパレットに強打し負傷した。                                | 52 | 10<br>～<br>29 |
|   |           | 集荷先にて、商品の積み込みを行うため、トラック荷台のウイングを開け、荷台上   |    |               |

|    |           |  |    |                 |
|----|-----------|--|----|-----------------|
| 9  | 16～<br>17 | に置いてあったコンパネ（900mm×1800mm×12mm、約10kg）数枚をトラック後方の扉（閉まっている）に立てかけ、うち数枚を斜めにして転倒防止策を取った上で、1枚を持ち、トラック前方に持っていきこうとトラック前方を向いた際に立ててあったコンパネが倒れ、自身の右足踵部に当たったものである。   | 26 | 30<br>～<br>49   |
| 9  | 9～<br>10  | 営業所構内にて勤務中、荷物のフォークリフトの出荷準備のためリフト本体にツメを取り付けようとしたところ、取り付け部の引っかかりが浅かったためツメをスライドさせた際に、ツメが右足甲に落下し負傷したものである。   | 46 | 30<br>～<br>49   |
| 9  | 8～9       | 当社営業所にて、トラックコンテナ内に立てかけておいた荷積み用のパレットが荷物を降ろす際の揺れで不安定になり倒れ、当該社員の左下腿（ふくらはぎ）に当たり打撲したものである。  | 57 | 1～<br>9         |
| 9  | 11～<br>12 | 営業所でオリコンを6段積んだキャリーを荷台からホームまで運搬をしている時、荷台床の溝にキャリーの車輪がハマリ、オリコンが倒れそうになったところ、左手で抑えて負傷した。  | 35 | 50<br>～<br>99   |
| 10 | 1～2       | 倉庫内で仕分け作業中、持っていた商品をパレットの上に載せようとした際、パレットの角の破損に気づかずに足をのせて踏み外し、股関節を負傷。痛みで力が抜けて左肩と右膝を床に強打し負傷。  | 49 | 100<br>～<br>299 |
| 10 | 16～<br>17 | 工業団地の荷積場で、被災労働者がトラックの荷台で荷物を積み込み中、車輛荷台の後部から前方へパレットがフォークリフトで押され、被災労働者の足首にパレットが当たり、ケガをした。フォークリフトの運転者がパレットを前方に押し込む際に声掛けを怠ったため、被災労働者が立っている位置を把握せず押し込んでしまった。 | 44 | 10<br>～<br>29   |
| 10 | 15～<br>16 | 当社営業所敷地内に於いて、トラックの後ろの扉に立てかけてあったコンパネ（90×180、約5kg、1枚）が扉を開けたために倒れ、頭と肩を負傷したものの。  | 41 | 30<br>～<br>49   |
| 10 | 15～<br>16 | 会社敷地内駐車場において、トラックの修理完了後、鍵をトラックの荷台の中に入れようとした際、両方の観音扉を同時に開けたところ、立て掛けられていたベニア板、パレット、ラッシングバーが荷台から落ち、避けきれずベニア板、パレット、ラッシングバーが右足に当たり、右足の脛と甲を受傷した。なお、当日は様子を    | 42 | 50<br>～<br>99   |

|    |           |   |    |                 |
|----|-----------|---|----|-----------------|
|    |           | みていたが、だんだん痛みが増した。   |    |                 |
| 10 | 4～5       | トラックの荷台の中で荷物の積替作業中に、高さ10cmのパレットの上を歩行中、右足をパレットから踏み外して足首を骨折。  | 40 | 50<br>～<br>99   |
| 10 | 12～<br>13 | 配達、集荷をし帰社後荷卸し時、トラック荷台のタイヤ（ホイール付）を卸そうとしたところ、手を滑らせタイヤが落下。はずんだタイヤが右胸に当たり負傷したものの。   | 61 | 50<br>～<br>99   |
| 10 | 7～8       | 事業所で液化窒素タンクに液化窒素を充てん終了後、充てんホースを車両格納箱に格納した際、左肩腱盤を部分断裂した。   | 62 | 30<br>～<br>49   |
| 10 | 14～<br>15 | 配送先構内にて、フォークリフトでの荷下ろし作業中、網パレット内の容器が偏ってしまい、慌ててリフトを下げたところ、網かごの脚を損傷させてしまった。フォークリフトを降り、偏った容器を直そうと、しゃがんだ状態で網パレット左側ストッパーを外したところ、開いた網枠が右前額部に当たり裂傷を負う。              | 54 | 10<br>～<br>29   |
| 10 | 15～<br>16 | 当社フローズンセンター構内において、パレットを整理している時に、別のパレットに足をとられ転倒した際、ポールガードに左脇腹を強打した。左脇腹肋骨骨折と診断された。  | 62 | 100<br>～<br>299 |
| 10 | 16～<br>17 | 集荷先に到着。車両内にて集配機器のプリンター用紙を入れ替え降車しようとした時にプリンターホルダーからプリンターが落下。その上に乗ってしまい、転倒して骨折した。   | 47 | 10<br>～<br>29   |
| 10 | 22～<br>23 | 自動車オークションの広い駐車場にて商品車の積みこみ作業を行っていた。1台目の車輛を載せ、次を取りに行こうと荷台から降りるため後方に向かって歩き、道板に左足がかかるところで右足が滑った。雨が降っていた状況ではないが霧がでていたこともあり転倒する勢いのまま左足が足元の隙間に挟まった状態で倒れ込んだために負傷した。 | 45 | 50<br>～<br>99   |
| 10 | 16～<br>17 | 2F加食エリア内にて、パレットに乗っていた商品を補充するために、パレットに上がって作業したところ、足を踏み外し転んでしまった。その際に右手で体をか   | 67 | 50<br>～         |

|    |           |  |    |                 |
|----|-----------|--|----|-----------------|
|    |           | ばい右肩を痛めてしまった。  |    | 99              |
| 11 | 6~7       | 店舗納品口付近の路上で、カゴ車（キャスター付き）を押していたところ、凍結路面に足元を取られてしまい、弾みで押さえていたカゴ車が倒れて来て、上から覆い被さる形となった。  | 45 | 100<br>~<br>299 |
| 11 | 7~8       | 製品（鉄の切板150kg）を納入した工場において、トラック荷台からの荷おろし作業中に、天井クレーンで製品をのせた木製パレットを吊り上げた際（60cm）パレットが破損して製品（鉄の切板）が左足の脛に当たり裂傷し、さらに左右両足の甲に落ち、打撲を受けた。        | 68 | 1~<br>9         |
| 11 | 10~<br>11 | 大型トラック（ウイング車）荷台の上で、パレットで運ばれた荷物を荷台に移し替えている時、片方の足をパレットに掛けていてバランスを崩し、荷台より飛び降りたようになった。着地が左側かかとかから落ちたため、踵の骨を骨折した。                         | 43 | 10<br>~<br>29   |
| 11 | 8~9       | 店舗内青果バックルーム冷蔵庫前にて、冷蔵庫入室時に左側スウィングドアに躓きよろけた。体勢を立て直そうとした時に、左足親指を近くにあったコンテナに躓き、左膝から転倒した。   | 47 | 30<br>~<br>49   |
| 11 | 7~8       | 納品の際、商品をパレットに積む為、パレットを荷台の高さに合わせ複数枚重ねて荷降ろしていた。車体の反対側に移動しようとパレットからはみ出していた損紙の敷紙に足を乗せてしまい、支えのなかった敷紙が崩れ、背中より落下した。頭を守ろうと反射的に手をつき、両手首を骨折した。 | 50 | 10<br>~<br>29   |
| 11 | 5~6       | 納品先ホームにて荷下ろし終了後、トラック荷台より飛び降りたところ、左足首を痛めた。  | 51 | 50<br>~<br>99   |
| 11 | 13~<br>14 | トラックの納車先にて、運転席から降りるところ、革靴を履いていたためステップに足を滑らせてしまい、腰から地面へ落ちてしまう。数日経っても痛みが引かない状況が継続し、翌月中旬になっても同様の症状の為、会社へその旨報告した。                        | 55 | 10<br>~<br>29   |
| 11 | 20~<br>21 | 店舗敷地内駐車場にて、電話をしようと携帯を見ながら歩いていたら、車止めの縁石に躓き転倒し、右足第3趾にひびが入った。   | 39 | 30<br>~<br>49   |
|    |           |  |    |                 |

|    |           |   |    |                 |
|----|-----------|---|----|-----------------|
| 11 | 1~2       | 弊社営業所倉庫にて、被災者は、製品を荷降ろし後、トラック荷台にあるパレットを手作業で整理していたところ、コンパネの代用として立ててあったパレットが倒れ、左手薬指を挟んだ。   | 61 | 50<br>~<br>99   |
| 11 | 12~<br>13 | 納品入庫ゲートにてトラックの荷台から納品のテナーを下ろしている際にテナーにロックがかかっていなかったため動き出し、またバックヤードのストッパーが外れかけておりストッパーとして機能しておらず転落しそうになった。落ちそうになったテナーを引っ張り上げる処置をとったが、勢い余ってトナーと地面に左足の左踝を挟んでしまった。 | 47 | 50<br>~<br>99   |
| 11 | 10~<br>11 | 倉庫内で商品のピッキング作業中、2段目のパレット上に商品を抜き取った後、1段目の商品も必要なため、空のパレットを手で移動していた。その際、パレットを途中で離してしまい自分の足に落下させてしまう。痛みがひかない為、病院で診察を受けた。  | 56 | 30<br>~<br>49   |
| 11 | 11~<br>12 | 当社倉庫敷地内にて、ミックスタイヤからスタッドレスタイヤへ交換作業終了後、保管のためタイヤ積み上げ作業中に足元のプラスチック製パレットがずれ、積み上げようとしていたタイヤが落下した。それを避けようとした際に、左手をつき転倒し被災した。   | 54 | 100<br>~<br>299 |
| 11 | 20~<br>21 | 2便発送作業中、クール室内投入口付近にてクールボックスを回送中、投入作業後クール作業員が回送していたクールボックスに左手甲が衝突。当日は報告後、退勤し、帰宅後、腫れがひどくなってきた。  | 29 | 100<br>~<br>299 |
| 11 | 16~<br>17 | 作業員が1人で、材料を入れた1m四方のプラスチック製の箱の上に上って2段に重ねている上の箱の中を確認する作業をされていてバランスを崩し、後向きに落下し右股関節、尾てい骨を右股関節寛骨臼骨折した。   | 42 | 50<br>~<br>99   |
| 12 | 15~16     | 庫内作業中、置いてあるパレットに足が掛かり体勢を崩した。体勢を戻そうと左足で踏んばったところ左足を痛めた。   | 30 | 50<br>~<br>99   |
| 12 | 7~8       | 会社敷地内のテント倉庫の中で、家具の荷卸し終了後、靴を履きかえるときに畳のふちの段差でバランスを崩し転倒し、右足首をひねり、右足のくるぶしを骨折した。   | 58 | 50<br>~<br>99   |

|    |       |   |    |                 |
|----|-------|---|----|-----------------|
| 12 | 5~6   | 荷主センターにて積み込み作業中、立て掛けていたパレットが倒れてきて足に当たり、右下腿後面の皮膚をえぐった。   | 50 | 10<br>~<br>29   |
| 12 | 19~20 | トラックをホームに着庫し荷卸し作業をする為、運転席から下りた際、地面に角材が落ちているのに気付かず、右足が角材の上に乗れ、右足首をひねり負傷した。                     | 51 | 10<br>~<br>29   |
| 12 | 23~24 | 倉庫敷地内において積み込み作業中、後部におかれた左側パレットの上から荷物を取ろうとしたところ、左足がパレットにあたり、コンテナ内に転倒して左足首ねんざ及び左足小指から中指までを打撲した。 | 48 | 30<br>~<br>49   |
| 12 | 9~10  | 倉庫内の商品エリアで、ピッキング作業のため箱（縦30cm、横45cm、高さ18cm）を持って歩行中、パレットに躓き転倒した。その際、両膝・両手・右胸を打撲し負傷した。           | 58 | 30<br>~<br>49   |
| 12 | 4~5   | 仕分作業中、鉄骨（高さ30cm）に右足を乗せて乗り越え、左足から空パレットに着地した際、パレットの天面の窪みに躓いて左足首を捻り、左肘と左手首、そのあと左側頭部を床にぶつけた。      | 46 | 100<br>~<br>299 |

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)